

佛心

二〇一八年四月号

浄土真宗 本願寺派

トロント本願寺

2018年3月 カナダ教団 総長室便り



総長室からの報告

お住まいの所によっては、まだ肌寒い日が続いていることと察します。皆さまお変わりありませんか。今年のカナダ教団総会は4月27-28日にカルガリーにて開催されます。

私が開教使議長を務めていた頃は、教団の理事会は年に二度（春と秋）でしたが、今は毎月第三火曜日の夜に約1-2時間程電話にて会議を行っています。開教使会からは議長が加わり、ほぼ毎月教団運営に関する議案が検討されています。

総長の職務として各仏教会への公式訪問を行います。昨年の総会からの訪問は以下の通りです。

2017年11月24-26日：ケローナ・バーノン仏教会

2017年12月14-17日：マニトバ仏教会

2018年3月2-4日：南アルバータ仏教会

2018年6月14-17日：トロント仏教会

私の任期中にまだ訪れていないお寺は残すところカムループス仏教会のみとなりました。駐在開教使と

相談の上、近いうちに寄せて頂きます。

本山である西本願寺との相互連絡も多く、特筆すべきことは、2016年10月1日

から始まった大谷光淳様の御門主になられた伝灯奉告法要（でんとうほうこうほうよう）が2017年5月31日をもって無事に終わったことです。カナダ教団からは2016年10月に生田グラント開教使がカナダから16名を引率して法要へ団体参拝を行い、海外開教区の総長は一同に昨年3月の法要へ参列。その時にカナダ教団から5000カナダドルの寄付を本山へ納めました。

大谷光淳ご門主様は、国内外の全教区への巡回を希望されており、カナダへは2015年5月にカルガリーで開催された、世界仏教婦人会大会に合わせお越しくださいました。2017年9月にはハワイ開教区、2018年3月には台湾開教地をご巡回されました。

他にも様々な本願寺との連絡や手続きが定期・不定期にあります。例えば、新年に各仏教会の寺報に掲載されるご門主様の新年の挨拶の執筆依頼も毎年半年前までに、公式文書にて申請をする必要があります。日本から招喚する講師の先生の手続きや、開教使の先生の宗務員登録手続き、等。本願寺の刊行誌である『宗報』にて、海外の寺院紹介の依頼があり、今回はステイブストン仏教会（生田先生）と南アルバータ仏教会（泉先生）へ執筆の依頼、そして本願寺への提出し、既に掲載されました。

2017年5月には世界浄土真宗連絡協議会という通称「総長会議」が本山で行われ、海外の開教総長（北米、ハワイ、南米、カナダ）と本山の代表（海外担当総務と国際部部长）が集まりました。この会議では主に、総長や開教使の職務に関して詳細な確認が行われます。昨年の会議では主に以下のことが話し合われました。

海外の総長が帰依式を行う際の儀式執行の確認。

開教使の法衣（袈裟）等の着用の見直し。

御門主様の著書の英訳と海外での販売検討。

ケニア開教活動の終結（活動が確認できない為）。

サンフランシスコに本願寺国際部の支部を設ける案。

これはとりわけ総長のみの仕事ではありませんが、昨年7月10-23日まで本願寺主催の青少年国際研修（YBICSE）の引率をしました。カナダ各地から男女5名が主に京都、そして東京にて研修を行いました。暑さと湿度の高さ中、誰一人体調を崩すことなく全員帰国できホッとしています。

総長は、院号や感謝状の発行も行います。各仏教会の承認を得て、駐在開教使が所定の申込書に記入・提出し、総長室にて受理・発行を行います。また、開教使は結婚式

の司婚ライセンスをそれぞれ住んでいる州にて交付されています。そのライセンスのアップデートが定期的に各州から連絡があるので、その確認を行います。

以上、事務作業は基本的に多少の時間は要するものの、机の上で済む仕事です。昨今の大きな取り組みは今後の開教使の育成と支援に重きを置いており、悩むことが多いです。

開教使に関して

仏教会への視察を通して、カナダの開教使の先生は一同、仏教会の為に、メンバーの為に、そしてコミュニティや一般の方々へ尽力されている姿を窺い知ることが出来ます。それは、皆さまも異存のないことでしょう。みなさまには、引き続き先生達へのサポートを改めてお願い申し上げます。

東部地区（トロント仏教会駐在）のクリスティーナ・ヤンコ先生が一身上の都合により、2017年12月31日をもって退職いたしました。それに伴い、トロント仏教会から英語を母国語とする開教使の追加派遣の依頼を受けています。

2015年12月に末期癌で林マイケル先生が突然亡くなり、カナダの開教使が少なくなってきました。林先生が駐在していたウイニペグのマントバ仏教会は毎月一度主にカナダの開教使が出向いての参拝を継続しています。マントバ仏教会からは、諸事情からパートタイムで勤められる開教使の派遣依頼を受けています。

大内祐真（おおうち ゆうしん）先生が、東部地区にて一年の実地研修を終え、開教使の資格を

西本願寺から与えられました。9月1日付で東部地区着任の辞令があり、継続して東部地区に着任しています。大内先生は九州の大大出身で、儀式を行うプロの資格「特別法務員（とくべつ ほうむいん）」を持ってきます。カナダでこの資格を持つているのは、大内先生だけです。また、彼は龍谷大学在学中にアメリカに一年間留学していたので、英語も堪能であり非常にコミュニケーション能力の高い先生です。カナダへ来ていただいたことをとても嬉しく思います。

カルガリーからは、ロバート・グベンコさんが開教使を志しています。グベンコさんは、カルガリー仏教会のメンバーで、アシスタントとして開教使を支え2014年に得度を受けられ以降は、得度アシスタントとして、引き続き仏教会と開教使を支えています。次のステップは、開教使になる為に必須の教師教修（きょうし きょうしゅう）という資格を受け今年二月に日本へ行きます。この2年はその資格取得の為に勉強期間で、4月にはバンクーバーにて準備の確認と儀式・教義の講習会を受けることになっています。

開教使の昔と今

以前までは、開教使が仏教会から辞職する時には、総長が本山へ連絡し、開教使の資格を得た日本人の僧侶を派遣してもらおうという流れでした。昨今は仏教会の運営（会議等）もお参りも全て英語で行われています。日本から来る開教使が「英語は現地で学べばよい」という一昔前の時代とは違い、語学力もさることながら、コミュニケーション力、違う文化への適応力が大切になっています。そのような仏教会のありかたの変化の中、開教使も今後は現地

採用が増えてくることが予想されます。また、一部の仏教会では、得度を受けてアシスタントとなる方も増えてきています。一昔前ですと、補教使（ほきょうし）という立場だったのでしょうか。現状では、アシスタントは駐在開教使と所属仏教会理事の推薦でなることが出来ます。なりたいたからといってなれるわけではなく、しっかりと仏教会の仏事・行事に参加してボランティアとして支えていく姿勢によるものだと思います。しかしながら、アシスタント・プログラムは、そう簡単な事でもなく、色々な課題が含まれていますので、継続してプログラムの見直しが必要です。

世界仏教婦人会代表者会議

二年に一度行われる仏教代表者会議が2017年8月31日から9月2日までサンフランシスコにて開催されました。カナダからはローリー・ノースさん（フレイザーバレー）、スーザン・ハントリーさん（カルガリー）、私（海外総長はアドバイザーの立場）の三名がカナダを代表して会議に出席しました。尚、昨年の会議にて引き続き検討が必要な議案が多数残った為、今年4月に本願寺からの召集で特別会議が開催され、スーザンさんと私がカナダを代表して出席することになっています。

2019年8月31日-9月1日にはサンフランシスコにて世界仏教婦人会大会が開催されますが、今は日程のみ決定しており、申し込みや日程表の配布等は未だのようです。

最後に・・・

最近カナダに限らず、どこの仏教会へ伺っても、メンバーの減少に悩んでいます。お参りやボランティアによく来るようになった方にメンバーになるよう勧めてみても、「メンバーになるとどのような特典があるのか？」と聞いてくるそうです。お寺はフィットネスジムのように、会費を払いメンバーになることよって、ジムやプールの施設・設備が使えるということではありません。お寺の場合、寺報（ニュースレター）は大抵インターネットで無料で読むことができますし、メンバーにならなくても日曜礼拝や祥月に参拝もでき、ボランティアで掃除やチャーマン・饅頭作りに来ることができます。そうすると最近の方は「なぜ会費を払ってお寺のメンバーになる必要があるのか？」となってしまうます。何も、会費を払いたくない訳でもありません。そのような方達の多くは、ドネーションをすることで、経済的な支援をしてくれています。今の時代、払ったものへの対価を考え納得しなくては払わない思考なのでしよう。

先日、バンクーバーにある小児病院 (BC Children's Hospital) で新しいお医者さんや看護師さんに仏教の教えを話す機会がありました。病院に到着し、受付でどこへ行けばよいのか伺っている時に、僧侶の法衣・袈裟を着た私にある男性の方が話しかけてきました。講義を控えていたので、手短かに彼からの仏教の質問に答え、今度は私が彼に「この病院に来ているのは、どなたか入院しているのですか？」と尋ねました。そうすると彼は「ノー！ノー！自分の子供はいたって健康で、医

者しらずだ！」とこたえました。そして彼は続けて「だからこそ、私は病院に寄付をしに来たのです。」と言うのです。要するに、自分の子供が入院する縁がない位健康で、その感謝の気持ちを病院へ寄付するという形で表しているのですね。

お勤めの時に読む、「三帰依文（さんきえもん）」に「人身（にんじん）受け難（がた）し、いますでに聞く」とあります。この世に人として身を受けることは、私の思いをはるかに超えるほど珍しいことです。出遭うことが難しい仏のみ教えに、今、私は出遭うことができた。このように、既に頂いている有難さに気付くこと仏教の大事な教えの一つです。メンバーになれば何を得られるかではなく、既に頂いている喜びに気付く、それを更に多くの人々へ共有（自利利他）できるように仏教会のメンバーになるということが、メンバーになる大きな意義だと私は思います。

合掌 青木龍也

初参式のご案内

初参式（しよさんしき）とは、人としてのちを授かったことへのお礼とご報告をお寺の阿弥陀仏の前で行う大切な式です。

今年五月二十日（日）午前十一時より行います。

お子様へのギフト（記念品）もございまして、ぜひご参加ください。申し込み用紙は『佛心』英語版にございますので、必要な箇所をご記入いただき、五月十三日までにお申し込み下さい。



宗祖降誕会

5月20日（日）
午後11時より

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人は、平安時代の末、承安3（1173）年5月21日に京都の日野の里（現・京都市醍醐）にてお生まれになりました。

親鸞聖人のご誕生を

トロント仏教会と一緒に

お祝いします。



ユーターン

弁護士は普通の人でない独特な思考を持っている
ようで、スポーツニュースを含むニュースやテレビ
ドラマに含まれる法的な要素に敏感に反応し、それ
らの思考は机上論を好む弁護士達に引き継がれてい
ます。それってペリーメイソン？ ロー&オーダー
(自分はこの法廷ドラマにくぎ付けですが)、ある
いはスーツのことでしょうか？

報道によれば先日、ある男性がユーターン禁止サ
インのある道で行ったスリーポイントターンは
交通違反ではないとの極端な主張を裁判所で行っ
た事件がありました。彼の主張はスリーポイント
ターンは厳密な意味でユーターンではないため、
法律を侵したことはないとのこと。彼が
専門家からアドバイスを受けたかは分かりませ
んが、彼いわく、スリーポイントターンはいくつかの
ハンドルの切り換えしが必要であり、ユーターンは
一つのハンドルさばきであるということ。すなわち

厳密な意味でユーターンでなければ、有罪では
ないというロジックです。良く考えた主張だ
とこの被告人に声援を送る人がいるかもしれま
せん。この名もなき男性は、高給取りの専門家
に挑んだつもりでしょうが、あなたはどう思
いますか？ 正義の守護神である判事は本件に
真面目に取り組み、報道によれば四十二ペー
ジの判決文が作成されました。でも結局、この
被告人は 有罪 となりました。
この話に興味を持つ人のために付け加えるな
ら、道路交通法の定義によればユーターンとは
反対方向へ向かうターンのことであるため、
ユーターン禁止サインがある場所で反対方向へ
ハンドルを切ってはいけないことは明白です。
このドライバーは彼の権利が侵害されたと思っ
たのでしょうか？なぜその場所にユーターン
禁止のサインがあるか理解できなかったので

しょうか？ ナーターン禁止サインがあつてもスリー
ポイントターンなら違反にはならないと考えたので
しょうか？あるいは彼は彼のユーターン禁止サインの
対象外と考えたのでしょうか？(おそらく安全運
転を心がける彼のようなドライバーには適用されな
いと考えたのでしよう)あるいは単に捕まらな
いと考
えたのでしようか？結局、彼は時間と資金があるな
ら控訴したと発言しています。

私だけかもしれませんが、この件に彼の無意味な怒
りを感じると同時に、私たちの行いにも同じような
怒りが潜んでいると感じます。権利が踏みにじられ、
または剥奪されたと感じ、権利の追及に取りつかれ
ている人々がいると考えることがあります。このよ
うな人々は、抑圧、差別、剥奪、搾取をむやみに
主張するグループとのレッテルをメディアにより貼
られてしまいます。

私は自己の権利を主張すべきではないと言っている

のではありませんし、それは過去四十七

年間行つてきた私の仕事でもあります。彼らは

法律により保護されなければなりません、それ

と同時に同じ社会に属する他の人々の権利に配慮

する義務や責務があることを、私はこの職業

を選んだ当初から肝に銘じていました。権利とい

うものを考えるとき、中道という言葉に行きつ

きます。私たちは他人に対する義務を無視して

権利を主張できないと考えます。

童話「熊のパティントン」に登場するルーシー

おばさんは私たちのお寺の大切なメンバーにな

れるかもしれません。彼女の甥っ子熊に与える

助言は私たちにも意味深いものです。「もし私

たちが親切で礼儀正しいならば、世の中は正しい

ものになるでしょう」

なもあみだぶつ

南無阿弥陀仏

匿名希望

joyous 35 years

TBC シニヤカラオケクラブ
35周年記念祝賀会 !!

TBC Senior Karaoke Club
35th Anniversary Celebration

celebration starts 12:00 noon
at TBC Social Hall
June 30, 2018

EVERYONE WELCOME !!

Admission \$15.00 includes:
Entertainment
Enka songs
Buyo Minyo odori
Yaabusan dansu Hula dance
Horini the great magician
Oishii obento
Good times and more

for tickets and information please call:
Jessica Nakamura (416) 733-1894
Setsuko Lambeau (416) 225-4747

入場料：弁当付き十五ドル
六月三十日(土)正午開演
35周年記念祝賀会開催日時

TBC Senior Karaoke Club

会員登録
新規／更新

オンライン登録
新規／更新

会員登録のお願い

2016年が過ぎ、また2017年度会員登録のお願いの季節になりました。昨年も会員登録数が増え、300名を超えました。この順調な増加傾向はトロント仏教会の将来に向けた心強い流れになっています。しかしながらなお、いまだに会員登録をされていない方がおられます。

言うまでもなく、トロント仏教会の将来は会員の皆様に依存しており、ここに今年度の会員登録と会費のお支払いをお願いするものです。

トロント仏教会は常に会員特典の向上をめざしておりますが、ここにいくつかの特典を列記します。

1. トロント仏教会の運営に関する投票権の取得、例えば総代表および各会リーダーの選出、予算の決裁その他トロント仏教会の将来に関する重要な事項等。
2. “Jodo Shinshu values of the Temple” の定期購読
3. 現行会員による無料公証業務
4. CAA Premium-level の割引
5. トロント仏教会特別行事への参加費用の免除あるいは一部減免

一般会員とは各年1月1日から12月31日まで有効で、トロント仏教会の会員として活動するにあたり、年初において速やかな会員登録をお願いします。会員登録と会費（2017年の会費は最低\$100から\$125に上がりました）の受理後（あるいは5月31日までに支払うとの確約後）、会員カードを送付します。

名誉会員とは77歳以上の方で、2017年度会員登録をされた方、あるいはすでに名誉会員であり毎年名誉会員の継続を表明された方、に会員カードを送付します。名誉会員は年会費が免除されますが、ご志納はありがたく拝受させていただきます。